

1 事件の発生状況等(令和8年5月末)

刑法犯認知件数

※暫定値

令和8年中 609件
令和7年中 606件
前年同期比 3件

刑法犯検挙件数

令和8年中 314件
令和7年中 245件
前年同期比 69件

○増加した主な犯罪

	認知件数	前年同期比
傷害	33	17
詐欺	58	15
車上ねらい	22	12

○減少した主な犯罪

	認知件数	前年同期比
万引き	169	-16
性的姿態撮影等処罰法	33	-14
自転車盗	38	-8

2 特殊詐欺発生状況(令和8年5月末)

発生状況

※暫定値

令和8年 6件
令和7年 17件
前年同期比-11件

被害金額

令和8年 約2,800万円
令和7年 約5,100万円
(約2,300万円減少)

3 交通事故発生状況(令和8年5月末)

	件数	死者	負傷者
令和8年	102	0	124
令和7年	102	1	115
増減	0	-1	9

※6月は二輪車交通事故防止強化月間です。二輪車の特性を理解し、安全運転に努めましょう。また、高齢者が関係する交通事故が多発しています。運転に不安を感じたら#8080(安全運転相談窓口)に相談しましょう。

4 自転車も青切符が適用されます

✔ 16歳以上が対象(運転免許の有無は関係なし)

自転車の交通違反を認知した際は、基本的には現場で指導警告を行います。危険性・迷惑性が高い悪質・危険な違反であったときは検挙を行います。

※16歳以上が対象です
※運転免許の有無は関係ありません

主な反則行為	反則金
携帯電話使用等(保持)	12,000円
遮断踏切立入り	7,000円
信号無視	6,000円
通行区分違反(右側通行等)	
指定場所一時不停止等	5,000円
自転車制動装置不良(ブレーキなし等)	

5 今月のトピックス

最近、「+」で始まる国際電話番号を使用した特殊詐欺や、SNS等で警察を騙り、送金を要求するニセ警察詐欺が多く発生しており、こうした詐欺電話は、自宅の固定電話だけでなく、携帯電話にもかかっています。

今すぐ対策をし、被害に遭わないようにしましょう。

犯人からのだましの電話は携帯電話にもかかってきます!

自宅の固定電話はこちら!

今すぐ、二次元コードを読み込んで対策を!

警察庁・SOS47

特殊詐欺対策ページ

ダウンロードはこちら ▶▶



西 区 町 別 犯 罪 発 生 状 況

(令和8年5月末現在)

※

地区名	町 名	凶 悪 犯	粗 暴 犯				窃 盗 犯											知 能 犯		そ の 他 刑 法 犯 等	総 計	前 年 同 期	増 減	増 減 比	特 殊 詐 欺			
			暴 行	傷 害	恐 喝 其 他	小 計	侵 入 盗				非 侵 入 盗							合 計	詐 欺							そ の 他 知 能 犯		
							空 巣 巣	事 務 所 荒 し	そ の 他	小 計	自 動 車 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 ね ら い	ひ っ た くり	置 引 き	万 引 き										そ の 他	小 計
第1地区	御所山町					0				0							0	0			0	1	-1	0.0%				
	桜木町			1		1				0		1					1	2	1		4	3	1	133.3%				
	戸部町					0											1	1			1	2	-1	50.0%				
	戸部本町		1	1		2					1		5		1		2	9	8	2	8	29	23	6	126.1%			
	花咲町					0					1							1	1	1		2	0	2	--			
	宮崎町			1		1												0	0			1	1	0	100.0%			
紅葉ヶ丘					0							1					1	1	1		2	4	3	1	133.3%			
計		0	1	3	0	4	0	0	0	0	2	2	5	0	1	0	14	14	11	2	10	41	33	8	124.2%			
第2地区	中央	1	1	1		2				1	1	2	3				4	2	13	13	1		17	21	-4	81.0%		
	西戸部町					0												1	1			1	5	-4	20.0%			
	西前町					0	1										3	3	4			4	1	3	400.0%			
	計	1	1	1	0	2	1	0	0	1	1	1	2	3	0	0	7	3	17	18	1	0	22	27	-5	81.5%		
第3地区	久保町					0						1	1				1	3	6	6	3		9	11	-2	81.8%	1	
	浜松町		1			1											2	2	2			3	8	-5	37.5%			
	東久保町		1			1					1						1	1	1	1		3	6	-3	50.0%			
	藤棚町		2			2					1	2	2					5	5	1		8	10	-2	80.0%			
	元久保町					0												0	0	1		2	3	1	2	300.0%	1	
計	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	2	3	3	0	0	1	5	14	14	6	0	26	36	-10	72.2%			
第4地区	赤門町					0											1	1	1			1	0	1	--			
	東ヶ丘					0												0	0			0	0	0	--			
	伊勢町					0				1								1	1		1	2	1	1	200.0%			
	老松					0							1		2		1	4	4		2	6	0	6	--			
	霞ヶ丘			1		1							1					1	1			2	4	-2	50.0%			
	境之谷					0	1						1					1	2			2	4	-2	50.0%			
西戸部町			1		1							3					3	3			4	5	-1	80.0%				
計	0	0	2	0	2	1	0	0	1	1	0	0	6	0	2	0	2	11	12	0	0	3	17	14	3	121.4%		
第5地区	岡野			1		1		1	1			2				4	3	9	10		3	14	15	-1	93.3%			
	北幸	4	2	2		4			0		1	3			2	3	10	19	19	4	1	7	39	57	-18	68.4%	2	
	高島		15	9		24			0			8	1		1	48	18	76	76	4	1	17	122	116	6	105.2%		
	西平沼町			1		1			0								1	1	1	2		2	6	4	2	150.0%		
	平沼			1		1			0			1			1	1	3	6	6	1		4	12	7	5	171.4%		
南幸	7	10	11	2	23			2	2		3	11	2		14	71	25	126	128	9	4	31	202	199	3	101.5%		
計	11	27	25	2	54	0	0	3	3	0	4	25	3	0	18	127	60	237	240	20	6	64	395	398	-3	99.2%		
第6地区	北軽井沢					0			0	1							1	1				1	2	-1	50.0%			
	楠町					0			0			1	1				1	3	3	3		1	7	3	4	233.3%		
	浅間台					0			0		1						1	2	2			2	5	-3	40.0%			
	浅間町			1		1		1	1			4					8	12	13	1		15	12	3	125.0%	1		
	南軽井沢					0			0			1						1	1			1	1	0	100.0%			
	南浅間町					0			0				1				1	2	2	2		4	3	1	133.3%			
宮ヶ谷					0			0									0	0	3		3	3	0	100.0%	1			
計	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	1	6	2	0	0	0	11	21	22	9	0	1	33	29	4	113.8%		
みなとみらい地区	みなとみらい		5	1	4	10			0							2	34	12	48	48	11	1	5	75	69	6	108.7%	
西区全体		12	38	33	6	77	2	0	4	6	3	10	38	22	0	23	169	97	362	368	58	9	85	609	606	3	100.5%	6
前年同期		10	29	16	4	49	0	0	10	10	8	14	46	10	0	20	185	108	391	401	43	5	98	606			17	
増減		2	9	17	2	28	2	0	-6	-4	-5	-4	-8	12	0	3	-16	-11	-29	-33	15	4	-13	3			-11	

令和8年 西区内の火災・救急概況（西消防署）

R8.1.1～ R8.5.31

2026年度全国統一防火標語

「火の確認 いい日を支える いい習慣」

区分／年別	令和8年	令和7年	増△減	
火災件数	12	9	3	
火災種別	建物火災	11	7	4
	車両火災		1	△1
	船舶火災			
	林野火災			
	その他の火災	1	1	
焼損床面積(m ²)	168	22	146	
死者	1	1		
負傷者	2		2	
主な原因	電気機器	3	2	1
	配線器具	2	1	1
	ストーブ	1		1
	放火(疑い含む)	1	1	
	電灯・電話等の配線	1		1

区分／年別	令和8年	令和7年	増△減	
救急件数	4,154	4,382	△228	
主な内容	急病	2,840	3,065	△225
	交通事故	112	107	5
	一般負傷	844	868	△24
	その他	358	342	16

連合町内会別火災発生状況			
連合／年別	令和8年	令和7年	増△減
第一地区		1	△1
第二地区	2		2
第三地区		3	△3
第四地区	4		4
第五地区	4	2	2
第六地区		1	△1
みなとみらい地域	2	2	

※速報値ですので、確定したものではありません。

【1か月間の火災状況（5月1日～5月31日）】

※5月中 合計1件（建物火災：1件）
・高島町二丁目（店舗）

※消防瓦版※

暑さに少しずつ体を慣らし、**熱中症**を防ぎましょう。

日頃の予防と適切な判断が、救急車の適正利用につながります。

「あんしん救急」を意識し、夏前に備えを確認しましょう。



熱中症を防ぐ **3** つの習慣 屋内外を問わず重症化することがあるため、日頃の予防が大切です。

水分補給

喉が渇く前に、こまめに水分を取りましょう。

暑さを避ける

日陰や日傘を活用し、無理な外出は控えましょう。

休憩と睡眠

炎天下ではこまめに休み、普段から十分な睡眠を取りましょう。

令和7年 横浜市内熱中症救急搬送状況



あんしん救急とは

もしものときに助けが届くように、救急車を正しく使うための合言葉です。皆さんの思いやりが救急を支えます。

STEP 1 予防

元気なうちにしっかり備える

運動で元気な体を保つ、休日や夜間に受診できる病院を確認しておくなど、日頃のちょっとした備えが安心につながります。

STEP 2 相談

困ったときは、まず相談

救急車を呼ぶべきか迷ったときは、**119**に電話しましょう。症状に応じて、受診の必要性や医療機関を看護師が伝えます。

STEP 3 通報

こんな時こそ急いで救急車

明らかに緊急性が高いと思ったら、ためらわず119番通報してください。

緊急性が高い症状やその他「あんしん救急」の詳細は



令和8年度 家庭防災員研修

西区連会説明資料別紙
令和8年6月17日
西消防署総務・予防課



1. 研修内容

区分	内容	日時	受講方法・場所
防火研修	住宅防火対策、消火方法等	令和8年 8月1日(土)から 8月31日(月)まで	インターネット (よこはま防災eパーク) による受講
救急研修	応急手当		
地震研修	地震の知識や対応方法等		
風水害研修	風水害の知識や対応方法等		
各種防災体験ツアー	地震体験、風水害体験等	令和8年9月19日(土) 9時30分～12時00分 (受付時間 9時15分～)	横浜市民防災センター (神奈川区沢渡4-7)
救急の日 イベントへの参加 (希望者のみ)	消防署主催イベントに参加し 市民の方に広報等を実施	令和8年9月9日(水) 時間未定	場所未定(西区内) (研修受講者には別途詳細をメールにてお知らせいたします。)

2. 申し込み対象の方

- ・横浜市西区在住の方
 - ・令和9年3月31日時点で15歳以上の方
- ※15歳未満の参加希望者は応相談



電子申請用
二次元コード

3. 定員

先着30名

4. 申し込み方法

電子申請(右記二次元コード)又は別紙申込書(西消防署HP参照)
に必要事項をご記入のうえ、受付、郵送又はメールにてお申し込みください。

5. その他

研修の詳細については、決定次第、申込書にご記入いただいたメールアドレス宛てに連絡いたします。

いつやってくるか分からない火災や地震。
この研修で家庭や地域を守る知識を身に付けましょう!
ご参加お待ちしております!!

【お申込み先・お問合せ先】

〒220-0041
横浜市西区戸部本町50-11 西消防署 総務・予防課 予防担当 宛
電話:045-313-0119
メール:sy-nishiyobou@city.yokohama.lg.jp

※ 申込締切: 令和8年7月31日(金) 17時15分



西消防署マスコットキャラクター
“にっしーパンダ”

【令和8年度 家庭防災員研修 受講申込書】

※研修定員：先着30名

フリガナ		生年月日		性別	
氏名					
メールアドレス		電話番号			
住所	〒				
自治会町内会名		同意事項 (口にチェック)	<input type="checkbox"/> 当申込用紙に記入した情報が、お住いの自治会や町内会へ提供されることについて、同意します。 (※同意されなくても家庭防災員研修の受講は可能です)		

区分	内容	日時	受講方法・場所
防火研修	住宅防火対策、消火方法等	令和8年 8月1日(土)から 8月31日(月)まで	インターネット (よこはま防災eパーク) による受講
救急研修	応急手当		
地震研修	地震の知識や対応方法等		
風水害研修	風水害の知識や対応方法等		
各種防災体験ツアー	地震体験、風水害体験等	令和8年9月19日(土) 9時30分～12時00分 (受付時間 9時15分～)	横浜市民防災センター (神奈川区沢渡4-7)
救急の日 イベントへの参加 (希望者のみ)	消防署主催イベントに参加し 市民の方に広報等を実施	令和8年9月9日時間未定 (研修受講者には別途詳細をメールにてお知らせいたします。)	場所未定(西区内)

【お申込み先・お問合せ先】

〒220-0041

横浜市西区戸部本町50-11

西消防署 総務・予防課 予防担当 宛

電話：045-313-0119

メール：sy-nishiyobou@city.yokohama.lg.jp



西消防署マスコットキャラクター
にっしーパンダ

岡野公園における下水道工事現場見学会のご案内

1 概要

下水道河川局管路整備課が岡野公園で進めている浸水対策工事について、現場見学会を実施します。ニューマチックケーソン工法という施工方法で施工した、外径約18m、深さ約60mの立坑に階段にて入坑し、そのスケール感を実感していただければと思います。

2 開催場所

西区岡野2-9（岡野公園内）

横浜駅から徒歩10分、平沼橋駅から徒歩5分

3 日時

第1回 令和8年7月3日（金） 14:00-15:00（受付13:45～）

第2回 令和8年7月3日（金） 15:00-16:00（受付14:45～）

見学内容は同一になります。

当日は雨天決行です。

4 見学内容

現地にて工事目的と概要の説明後、ニューマチックケーソン工法により施工された立坑内部の状況を見学していただきます。

5 対象者及び募集人数

主に西区自治会・町内会長の皆様を中心に募集します。

各回20名 計40名程度

※希望者が多い場合は調整させていただきます。

お申込みいただいた場合でも、ご希望に添えない場合があります。その際は、後日ご連絡をさせていただきますので、ご了承ください。

6 申込方法

以下のURLもしくはQRコードによる、電子申請システムからのお申込み、

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/b85891e2-c359-42ff-b2b8-7a43de993bb1/start>



申し込み用QRコード

または、以下のメールアドレス、もしくはFAXにて必要事項をご記入の上でお申込みください。

メールアドレス：gk-excite-kanro@city.yokohama.lg.jp

F A X：045-671-3970

必要事項：氏名、自治会・町内会名、ご年齢、性別、ご連絡先、参加希望回、立坑内部への昇降希望

7 申込期限

令和8年6月26日（金）

8 服装・持ち物

服装：長袖、長ズボン（汚れてもよい服装）、動きやすい靴（ヒール、サンダルは不可）

持ち物：熱中症対策ができるもの ※ヘルメット、軍手はお貸しいたします。

9 留意事項

・お車でのご来場はご遠慮ください。

・地下 60mまで階段で昇降します。

体力や体調に不安がある方は地上部での説明及び見学のみも可能です。

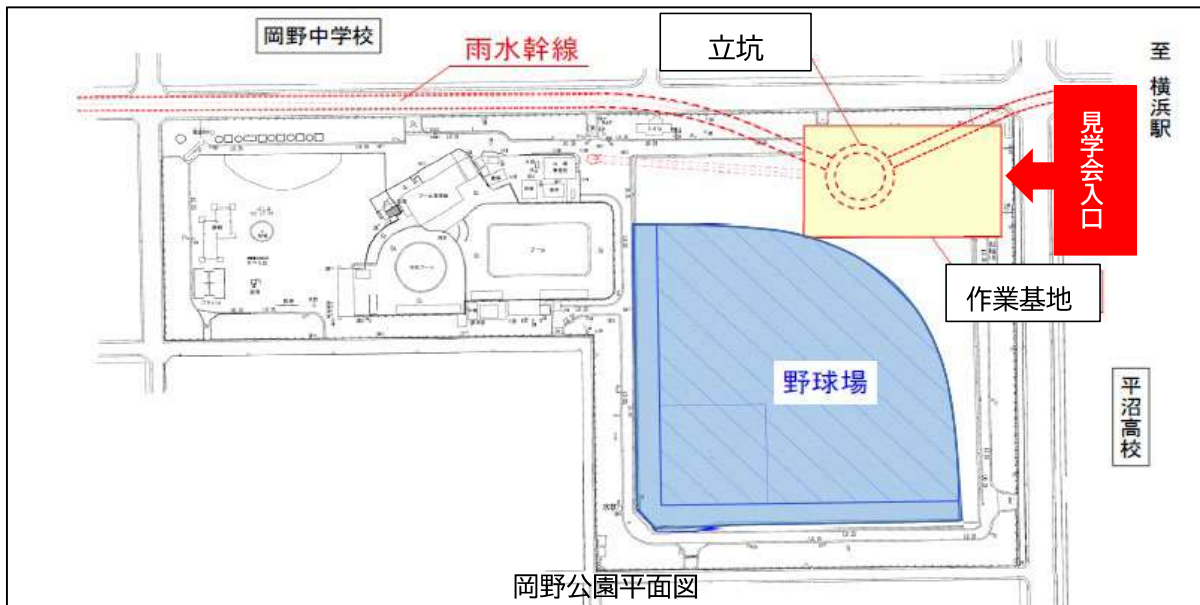
・暑さが予想されます。お飲み物をご持参いただくなど各自での熱中症対策をお願いいたします。

10 当日の緊急連絡先

見学会当日に、急にご参加が難しくなった場合や遅れてご到着されるなどの連絡は、

050-6877-2237 までお電話ください。

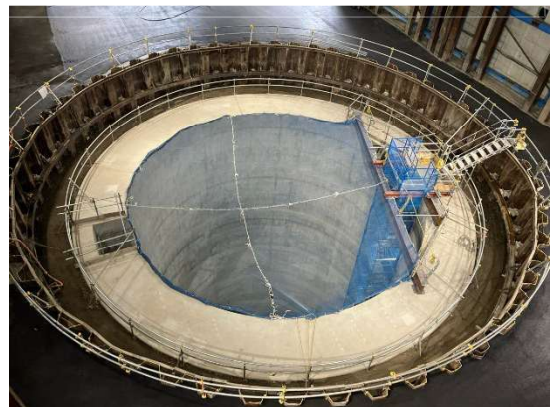
11 案内図 西区岡野 2-9（岡野公園内）



▽作業基地（防音ハウス）



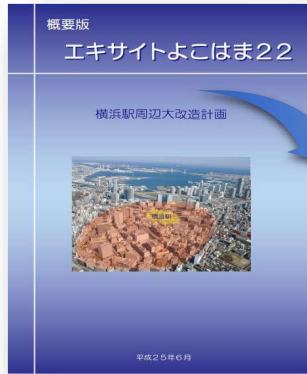
▽完成した特殊人孔（立坑）の様子



12 事業概要

○計画概要

エキサイトよこはま 22 計画及び横浜市下水道事業計画に位置付けられた、横浜駅周辺に相応しい治水安全度の確保に向け、30年に一度程度の降雨(82mm/h)に対する整備を行っています。地下街を有したセンターゾーンは、将来的に50年に一度の降雨への対応を目指します。



○雨水幹線整備工事（エキサイトよこはま龍宮橋雨水幹線）について



【雨水幹線工事】

治水安全度が向上した分の横浜駅周辺の雨水は、地下の雨水幹線を通して東高島ポンプ場まで流下させ、ポンプアップして海域へ放流します。地下鉄、みなとみらい大橋の基礎などへの影響を避けるため、地下約60mに雨水幹線を整備しています。

◇ 工事期間

令和3年～令和13年3月

◇ 工事内容

- 内径：3,750mm 延長：約4.9km (①岡野公園から⑫東高島ポンプ場)
- 内径：2,600mm 延長：約0.8km (①岡野公園から⑧楠ポンプ場)
- 内径：3,250mm 延長：約1.8km (①岡野公園から⑩保土ヶ谷ポンプ場)
- 内径：900～1,800mm 延長：約0.6km (⑦高島地区)

担当：下水道河川局管路整備課 権正・元木
 TEL：045-671-3970
 MAIL：gk-excite-kanro@city.yokohama.lg.jp

神奈川処理区エキサイトよこはま龍宮橋雨水幹線下水道整備工事（岡野公園）現場見学会
参加申込用紙

氏名	
自治会・町内会名 ※おわかりであれば、ご所属の連合会・自治会・協議会の名称にもチェックをお願いします。	自治会・町内会名 () <input type="checkbox"/> 第一地区町内連合会 <input type="checkbox"/> 第2地区連合町内会自治会 <input type="checkbox"/> 第3地区町内会自治会協議会 <input type="checkbox"/> 第4地区自治会連合会 <input type="checkbox"/> 第5地区自治会連合会 <input type="checkbox"/> 第6地区自治会町内会連絡協議会 <input type="checkbox"/> その他 ()
年齢	
性別	男性 ・ 女性 ・ その他
ご連絡先 メールアドレスもしくは電話番号をご記入ください。	
参加希望回	<input type="checkbox"/> 第1回 令和8年7月3日 14:00～ <input type="checkbox"/> 第2回 令和8年7月4日 15:00～ <input type="checkbox"/> どちらでもよい
立坑内部への昇降希望について 昇降を希望されない場合は地上部での説明及び見学のみとなります。	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない

・こちらの用紙は FAX でお申込みの際にご利用ください。

「育児を応援したい人」×「育児を手伝ってほしい人」

地域で!みんなで! 子育てサポート!

「どうしよう、誰か子どもを見てくれる人がいたら...」と頼る人がいなくて困った経験はありませんか? そんな時、横浜子育てサポートシステムは「育児を手伝ってほしい人」と「育児を応援したい人」をつなぎ地域での子育ての助け合いを支援します

預かる人

お子さんを預かってくれる方 大募集中!



あなたの経験を地域の子育てに
活かしませんか?

- ✔ 保育のコツを学べる研修があります
(資格は必要ありません)
- ✔ 報酬があります
(報酬と市からの給付金で1時間1,000円)
- ✔ 事務局がサポートします(安心して活動できます)



預ける人

こんな時にご利用できます

(子どもの対象年齢: 生後57日~小学校6年生)



美容院や息抜き
に自分の時間が
ほしいな...

自分が病院に
行く間子ども
を預かってほ
しいな...

子どもの世話
のサポートを
誰か一緒にし
てほしいな...



お気軽にお問い合わせください

横浜子育てサポートシステム西区支部事務局

〒220-0012 西区みなとみらい3-3-1KDX横浜みなとみらいタワー3階
西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート内



045-211-9707 火曜日~土曜日 9:00~17:00



kosapo@smile-port.jp

横浜子育てサポートシステムは児童福祉法に定められた子育て援助活動支援事業(ファミリーサポートセンター事業)です

2026(令和8)年度
西区支部入会説明会

会場 スマイル・ポート

2026(令和8)年

7月2日(木) 18日(土)

8月6日(木) 22日(土)

9月5日(土) 26日(土)

10月15日(木) 28日(水)

11月5日(木) 21日(土)

12月5日(土) 19日(土)

2027(令和9)年

1月7日(木) 23日(土)

2月2日(火) 20日(土)

3月2日(火) 20日(土)

お申し込みはこちら⇒
(横浜市サイト)



西区社協発第 56 号
令和 8 年 6 月 17 日

各自治会・町内会
会長各位

社会福祉法人
横浜市西区社会福祉協議会
会長 西岡 茂

「フードドライブ運動」のご案内

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本会事業へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、標記のとおりフードドライブ運動（食料運動）を実施いたします。

フードドライブは、食材の有効活用に着目し、ご家庭や企業などで不要となった食料を、必要とする団体などに配分する運動として市内においても様々な形で広がっています。

つきましては、お手数ですが、貴自治会・町内会内でのご周知にご協力のほどお願い申し上げます。

1. 実施日時 : 令和 8 年 7 月 1 日（水）～ 7 月 1 5 日（水）
2. 内容 : 別紙のチラシをご参照ください
3. 送付物 : フードドライブ ご案内チラシ

横浜市西区社会福祉協議会
担 当 : 富村・佐藤
TEL : 4 5 0 - 5 0 0 5
FAX : 4 5 1 - 3 1 3 1



フードドライブ

～余った食べ物をみんなの力に!～

令和8年度受付

7月・12月の
1日～15日



<第1回>7月1日(水)～15日(水)

平日・土曜は 10:00～20:00
日曜・祝日は 10:00～16:00 までに
西区社会福祉協議会までお持ちください。

こんな食べ物をお待ちしています。

- ・ 穀物(お米、麺類、小麦粉など)
- ・ 乾物(海苔、煮干しなど)
- ・ インスタント食品、レトルト食品
- ・ お菓子
- ・ 飲料(ジュース、コーヒー、お茶など)
- ・ 保存食品(缶詰、瓶詰など)
- ・ 調味料、食料油

未開封で賞味期限が2か月以上あるもの
常温で保存が可能なものをお願いします。
酒類、生鮮食品はお預かりできません。



お米・油・カレー甘口
個包装のお菓子が人気です♪



ご協力いただける方は食べ物を 西区社会福祉協議会までお持ちください

フクシア
受付日時

令和8年7月1日(水)～15日(水)
受付時間 10:00～20:00
但、日曜・祝日は16:00まで

“モッタイナイ”を
“ありがとう”へ



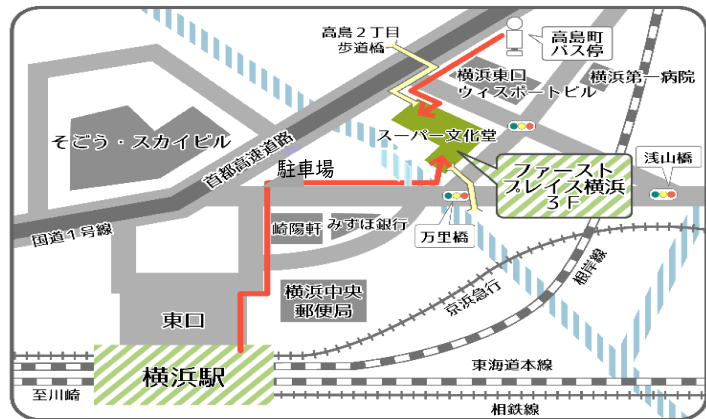
注 意
事 項

- 車でお越しの場合は、お手数ですが事前にご連絡ください(☎045-450-5005)
- 宅配便等での持ち込みについては、お受け取りできません
- 不明な点などあれば、西区社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください

フクシアへのアクセス

西区社会福祉協議会

- 各線 横浜駅下車
横浜駅東口より 徒歩5分
- 市営バス
高島町下車 徒歩3分
- 市営バス
平沼1丁目下車 徒歩8分



その他の受付場所

受付日時は
7月1日(水)～15日(水)
各施設開館時間となります

- 藤棚地区センター (☎ 045-253-0388)
- 浅間コミュニティハウス (☎ 045-311-6085)
- 戸部コミュニティハウス (☎ 045-231-9865)
- 西前小学校コミュニティハウス (☎ 045-311-8043)
- 東小学校コミュニティハウス (☎ 045-263-1111)

令和7年12月のフードドライブでは785点の食品寄付が寄せられ、10名の仕分けボランティアにご協力いただき、区内で「食」を必要とする34団体に食品の配分を行いました。

物価高騰等もあり、各家庭で余剰する「フードロス」は減少しているようにも思われます。

お預かりした寄付が必要となるにつながるよう、引き続きフードドライブ運動へのご理解とご協力をお願いいたします。

★寄付者の方へのありがとうメッセージ★

- ・インスタント味噌汁は配食のお弁当に入れたいと思います。サバ缶をつかった新メニューを考案したいです。
- ・皆さんの優しいお気持ちが子ども達のところに響くのだと思います。フードドライブを通じて、つながりを感じる事がなによりありがたいです。



お問合せ

社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

〒220-0011 横浜市西区高島 2-7-1 ファーストプレイス横浜 3階

TEL :045-450-5005 FAX: 045-451-3131



みみより広場

発行・問い合わせ
福祉保健情報ニュース編集委員会
(西福祉保健センター・福祉保健課)
電話：320-8437
FAX：324-3703



アーカイブはWebで

「みみより広場」は高齢者の皆様に身近な福祉保健の情報をお届けするため平成15年7月から年4回発行しています。6月を迎え、気温や湿度が変わる頃です。健やかに過ごすための情報をお届けします。

まちのお元気さん

今回ご紹介する「まちのお元気さん」は、浅間町にお住いの奥石英子(こしいし えいこ)さん。今年で90歳を迎えます。



奥石さんは、平成22年から浅間台地域ケアプラザでボランティア活動を始め、今年で16年。

ボランティア活動を始めたきっかけを伺うと、「定年後、退屈になったので何かはじめたいなと思った時、『ボランティア募集』のチラシを見かけたから。」と笑顔でお話してくれました。

そんな奥石さん、若い頃は、大好きな舞台での活動を夢見て、劇団四季にも所属していた元舞台女優！そのころは仲間と一緒に舞台を作り上げる日々がとても楽しかったと仰います。

結婚を機に舞台でのお仕事を辞め、横浜に越してからは、歌舞伎やミュージカルなど今も観劇を楽しむのが大きな喜びとなっているとのこと。

お元気の秘訣を尋ねると、「お食事」と即答されました。料理の腕前はプロ級で、魚と野菜を中心にバランスの良いお食事を心掛けています。

これからも大好きな舞台を見るために、ボランティア活動は無理せず足腰を元気に、お過ごしください。

取材・記事：浅間台地域ケアプラザ

♪いきいき健康レシピ♪



★ズッキーニの彩りサラダ★



食感を楽しめる、簡単減塩サラダです！

～作り方～

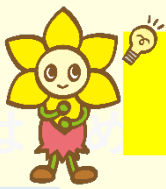
- ① ズッキーニと人参をピーラーで薄く削る。
- ② ハムは半分にして1cm幅に切る。
- ③ ボウルに①と②を入れ、Aを入れてサッとあえる。
- ④ 器に盛る。

材料(2人分)

ズッキーニ	1本
にんじん	1/2本
ハム	4枚

A	マヨネーズ	大さじ1
	レモン汁	小さじ1
	こしょう	少々

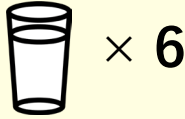
☆レシピ紹介者：西区食生活等改善推進員
(ヘルスマイト)藤棚グループ



暑い夏を乗り切る！熱中症予防

其の一 水分補給

- のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給しましょう
一日あたり1.2リットル（コップ約6杯）が目安です



※医師の指示がある人はそれを守りましょう

其の二 体力を保つ

- 1日三食、栄養バランスのよい食事と十分な睡眠を
- たんぱく質を食べて、筋肉量を保ちましょう



※医師の指示がある人はそれを守りましょう

- 筋力を落とさないよう、家の中でも体を動かしましょう
簡単な体操などがおすすめです



其の三 持病の管理

持病がある人は、医師の指示のもと治療し、体調管理をしましょう

其の四 エアコンを上手に使う



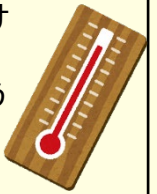
- 熱中症は部屋の中でも発生します
部屋の中での死亡者のうち、約9割はエアコンを使っていなかったという統計データがあります
(R2夏 東京都監察医務院データ)
温度や暑さ指を確認し、エアコンを使いましょう

- 涼しい場所・施設も活用しましょう

其の五 温度計を置く




- 暑さを感じなくても温度が上がっている場合があります
温度が上がったらエアコンをつけるなど、注意しましょう

- クーラーの設定温度だけでなく、実際の温度を温度計で確認しましょう



暑い夏を乗り切る！食中毒予防



料理の前	料理中	食べる時
<ul style="list-style-type: none"> ■手は石けんでよく洗いましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ■生の肉・魚と、生で食べる野菜などは調理器具を分けましょう ■中までしっかり加熱しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ■作った料理は、早く食べましょう ■残った料理は、冷蔵しましょう ■時間が経ちすぎた料理は、食べるのを控えましょう 

暑い部屋に出っぱなしはあぶないよ！
早めに食べてね

保管温度と食中毒菌の関係

10℃より低い	10℃～60℃	60℃より高い
○菌が増えにくい	×菌が増えやすい！	○菌が増えにくい



【この記事の担当】

暑い夏を乗り切る！熱中症予防…西福祉保健センター健康づくり係 045-320-8439
暑い夏を乗り切る！食中毒予防…西福祉保健センター生活衛生課 045-320-8442

横浜グリーンエクスポにおける横浜市出展ボランティアの募集について【情報提供】

1 趣旨

横浜市は、地球にやさしい暮らしや身近な環境との関わりを体感いただくため、横浜グリーンエクスポ会場内に「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の2つの拠点を設けます。2つの拠点をともに盛り上げ、支えていただくボランティアを7月から募集します。


2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等での情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長宛てにリーフレット等を送付しますので、定例会等での情報提供をお願いします。







3 募集概要

	プログラム運営補助 (約 700 人)	ツアーガイド (約 100 人)	フィールドづくり (約 200 人)
活動内容	様々な体験プログラムの運営サポート	草花の魅力や生き物との共生等を来場者に案内	花や緑の育成・管理等
対象	2027年4月2日時点で、満15歳以上（中学生を除く）かつ市内在住・在学・在勤の方		
活動	・プログラム運営補助：1日以上 ・ツアーガイド、フィールドづくり：5日以上 (1日あたり4時間程度)		
募集期間	2026年7月1日（水）～8月14日（金）		
応募	ウェブサイト（インターネット）からご応募ください (7月1日受付開始、二次元コードからもアクセス可) https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/volunteer.html ※3種類の重複応募可 ※エクスポ全体のボランティア（花・緑ガイド、植物管理、運営）への応募者も応募可。 ※応募多数の場合は抽選		
問合せ先	横浜市出展ボランティア問合せセンター 【受付期間：2026年7月1日（水）～8月14日（金）】 TEL：0120-598-548（平日 10:00～17:00 ※土日祝休み）		

【参考】リーフレットの主な配布先

公園愛護会、環境事業推進委員、ハマロード・サポーター、水辺愛護会等

【参考】横浜市民の皆様にご参加いただけるボランティア

種類	活動内容	活動場所	募集期間	募集主体
 プログラム 運営補助 (約700人)	様々なワークショップの運営 補助等	横浜市 出展 エリア	7月1日～ 8月14日	横浜市
 ツアーガイド (約100人)	フィールドを活用した活動拠点をめぐり、見どころを紹介			
 フィールドづくり (約200人)	フィールドを活用した活動拠点における花・緑の育成・管理等			
 花・緑ガイド (約200人)	会場内の花壇等の見どころ紹介	EXPO全体	募集終了	GREEN×EXPO協会
 植物管理 (約2,000人)	会場内の花壇等の手入れ・除草等のサポート			
 運営 (約10,000人)	会場内外での来場者案内・運営サポート			

※ エクスポ全体のボランティア（花・緑ガイド、植物管理、運営）募集結果
応募総数 32,679 件（複数応募含む）、募集人数 12,200 人に対し約 2.7 倍

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
電話 045-671-4627 / FAX 045-212-1223
メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

横浜市出展ボランティア ユニフォーム

環境にやさしい植物由来の素材を採用し、使用後は堆肥となる資源循環型のユニフォームです。

ボランティアの皆様には、活動に応じてウィンドブレーカー、Tシャツ、帽子、エプロン、バッグなどを貸与する予定です。

また、緑のカラーは植物・自然との親和性を表し、胸元には「YOKOHAMA」の文字がデザインされています。

こうした環境配慮型のユニフォームを着用して活動するボランティアの皆様の姿を通じて、横浜市は循環型都市の実現に向けた取組を発信していきます。



※活動によってユニフォームは異なります

GREEN×EXPO 2027 開催概要

横浜市の旧上瀬谷通信施設を舞台に開かれる、世界の花・緑や、環境にやさしい未来をつくる最新技術が集う万国博覧会（万博）です。



詳細は公式
WEBサイトへ



※建物の形状、配置を含め、画像は現時点でのイメージです
画像提供：GREEN×EXPO 協会

【開催期間】 2027年3月19日（金）～9月26日（日）

【開催場所】 旧上瀬谷通信施設（瀬谷区・旭区）

【テーマ】 幸せを創る明日の風景

【開催者】 GREEN×EXPO協会

（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）

横浜グリーンエクスポは、「環境との共生」をテーマにした横浜で初めての万博です。ホストシティである横浜市は、会場内に2つの拠点を設け、地球にやさしい暮らしや環境との関わりを、来場者の皆様に体感していただきます。1つは、循環型の未来のまちを体験できる「建物空間を活用した発信拠点」。そしてもう1つは、市民の皆様が主役の「フィールドを活用した活動拠点」です。

循環型の暮らしをはじめのきっかけを、国内外からの来場者にお届けする、唯一無二の特別な場所。その運営を共に支えていただくボランティアの皆様が着用するユニフォームには、植物由来の素材を用い、使用後に堆肥化するなど、資源循環の理念を体現しています。

新たなグリーン社会を横浜から世界へ発信する—この特別な体験を共に作りあげるボランティアとして、是非御参加ください。



横浜市長 山中 竹春

横浜グリーンエクスポ 市民の皆さまと、世界の舞台に！



公式マスクットキャラクター
トックトックンク

横浜市が出展するエリアで ボランティアとして参加してみませんか？



あなたに合った
活動が見つかる！ 3つのボランティア

プログラム運営補助

ツアーガイド

フィールドづくり

募集対象：横浜市内在住・在学・在勤の方

このリーフレットに
関するお問合せ

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局

TEL：045-671-4627 E-mail：da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

2026年6月作成

横浜市が出展するエリアでボランティアとして参加してみませんか？



横浜市は、地球にやさしい暮らしや身近な環境との関わりを体感いただくため、会場内に「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の2つの拠点を設けます。2つの拠点をともに盛り上げ、支えていただくボランティアを募集します。

※横浜市内在住・在学・在勤の方のみ応募可能です。

募集期間

2026年7月1日(水)～8月14日(金)



ご応募はこちら

横浜市出展コンセプト

世界の明日を、 みんなでひらく



公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク
© Expo 2027

建物空間を活用した発信拠点

資源やエネルギーの循環を身近に感じられる展示と体験を通して、地球にやさしい新しい暮らし方を提案

活動する
ボランティア

1 プログラム運営補助



1 プログラム運営補助 募集人数 ▶ 約700人

脱炭素技術や生物多様性などを体験する様々なプログラムの運営補助等を行います。



2 ツアーガイド 募集人数 ▶ 約100人

フィールドを活用した活動拠点をめぐり、草花の魅力や生き物との共生について来場者にわかりやすく案内します。



3 フィールドづくり 募集人数 ▶ 約200人

フィールドを活用した活動拠点において花や緑の育成・管理等を行います。



お問合せ

横浜市出展ボランティア問合せセンター

受付期間：2026年7月1日(水)～8月14日(金)

TEL：0120-598-548 (平日10:00～17:00 ※土日祝休み)

E-mail: yokohama-field@tsp-work.jp

フィールドを活用した活動拠点

横浜産植物を活用した美しい花壇やフィールドを舞台に、ガイドツアーやワークショップなど、子どもから大人まで誰もが楽しめる体験の場を提供

活動する
ボランティア

1 プログラム運営補助
2 ツアーガイド
3 フィールドづくり



自治会町内会長 各位

市地防第 179 号
令和 8 年 6 月 12 日

横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定及び 横浜市防犯のまちづくり推進プランの策定【情報提供】

1 趣旨

近年、犯罪件数の増加や犯罪手口の多様化・巧妙化などにより、市民の暮らしが脅かされています。こうした中、誰もが安心して安全に暮らすことができる社会を実現するため、「横浜市防犯のまちづくり推進条例」を制定するとともに、本条例の目的を達成する基本計画として、「横浜市防犯のまちづくり推進プラン」を策定しましたのでご報告します。

本プランの推進にあたっては、市民及び事業者の皆様のご協力を得ながら、警察等の関係機関とも連携し、市役所一丸となって取り組んでまいりますので、今後もより一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】プラン推進へのご協力をお願いいたします。

【地区連長】地区連合定例会等での情報提供及びプラン推進へのご協力をお願いいたします。

【単位会長】単位会長あてに資料を送付しますので、定例会等での情報提供及びプラン推進へのご協力をお願いいたします。

3 概要

(1) 条例の概要

別紙 1 のとおり

(2) プランの概要

ア 位置づけ

条例の目的達成に向け、総合的かつ計画的に施策を推進するための基本計画（条例第 7 条）となります。

イ 主な取組

別紙 2 のとおり

(3) 条例及びプランの策定経緯

年月	事項
令和 8 年 1 月	市連会・区連会において、条例案骨子及びプラン素案に対するパブリックコメントの実施説明
令和 8 年 1～2 月	条例案骨子及びプラン素案に対するパブリックコメントの実施
令和 8 年 5～6 月	市会第 2 回定例会で条例案審査及びプラン原案報告
令和 8 年 6 月 12 日	条例の公布及びプランの策定

市民局地域防犯支援課 川口・蔦井
電話：045-671-3705
電子メール：sh-chiikibohan@city.yokohama.lg.jp

横浜市防犯のまちづくり推進条例について

1 概要

目的	防犯のまちづくりについて基本理念を定め、市の責務並びに市民、事業者及び地域活動団体の役割を明らかにするとともに、防犯のまちづくりを総合的かつ計画的に推進するための基本的な事項を定め、市民の安心及び安全の確保に資することを目的とします。
定義	この条例において、 防犯のまちづくり とは、 市民等の防犯意識の啓発、犯罪の発生しにくい社会環境の整備その他防犯に係る取組を、市、市民等及び関係機関が協働し、連携して行うこと をいいます。
基本理念	市及び市民等は、誰もが安心して安全に暮らすことができる社会を実現するため、次の事項を基本として防犯のまちづくりに取り組みます。 ① 市民の安心及び安全を脅かすおそれが、身近に潜んでいる可能性があることを意識すること。 ② こども、高齢者その他防犯において特に配慮を要する者の安心及び安全の確保に努めること。 ③ 市内各地域の実情を踏まえた防犯の取組を、活力のある地域社会の形成にも資するよう総合的かつ継続的に推進すること。
本市の責務	国、神奈川県その他の関係機関と連携を図り、防犯のまちづくりに関する施策を策定し、実施します。
市民の役割	自らが犯罪被害を受けることを防止するよう必要な対策に努めるとともに、他の市民と支え合い、防犯のまちづくりに関する市及び関係機関の施策の実施に協力するよう努めます。
事業者及び地域活動団体の役割	事業又は活動を通じて、防犯のまちづくりに関する市及び関係機関の施策の実施に協力するよう努めます。
計画の策定	市は条例の目的を達成するため、防犯のまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画を策定します。 また、計画を策定し、これを変更する場合は、市民等の意見を反映させるために必要な措置を講じます。
施策の推進	市は個人情報の保護等に配慮しつつ、データの分析、デジタル技術の積極的な活用等により、防犯のまちづくりに関する施策を推進します。

2 施行日

令和8年6月12日（公布の日）

横浜市防犯のまちづくり推進プラン概要

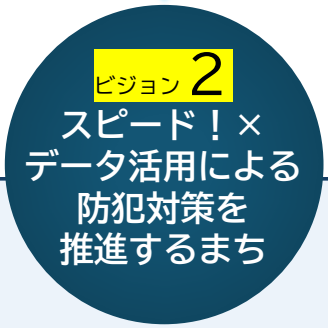
1 取組の全体像



先端技術で守る

自分たちのまちは
自分たちで守る

迅速・的確な
防犯データで守る



<重点取組>

- GISマップを活用した「暗がりの解消」
- 防犯灯を活用した地域の見守り強化

<重点取組>

- 「よこはま安心ボックス」の設置支援
- 地域防犯カメラの設置支援
- 「ながら見守り」の強化
- 「ハマパト」のモデル実施

<推進取組>

- 「こども・安全安心マップ」の活用
- AI防犯カメラのモデル導入の検討

<重点取組>

- データ活用による特殊詐欺対策の強化
- 防犯情報の迅速・効果的な発信

<推進取組>

- 地域防犯活動への支援
- 環境美化活動を通じた防犯対策
- 防犯の視点を取り入れた身近な公共空間づくり

<推進取組>

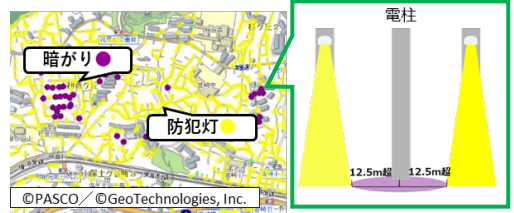
- 対象者に合わせた防犯啓発
 - ▶地域特性に応じた啓発
 - ▶教育・福祉と連携した啓発
 - ▶横浜市消費生活総合センターにおける相談情報の活用
- 「こども・安全安心マップ」の活用
(再掲)

＜重点取組＞

■GIS※マップを活用した「暗がりの解消」

これまでの地域からの要望に応えた設置に加え、市が設置している防犯灯の位置情報をもとに、住宅地における、周囲25m以内に灯り（防犯灯）がない場所（電柱）を、「暗がり」の可能性のある場所としてマップに可視化し、防犯灯の設置候補情報として活用することで、効率的かつ計画的に「暗がり」の解消を目指します。

※「GIS」…地図上に位置情報を持つデータを重ね合わせ、コンピュータで管理・分析・可視化する技術



防犯灯の位置情報を記載した地図データ（イメージ）

暗がりのイメージ

取組指標	夜間照度（灯りの充足率）	
	現状（2025）	目標（2029）
	70%	100%

■防犯灯を活用した地域の見守り強化

小学校周辺に防犯カメラ機能を備えた防犯灯を設置するほか、位置情報が確認できるIoT※機能等を追加した「スマート防犯灯」による見守りシステムのモデル事業の効果を検証し、地域の見守りの強化につなげます。

※「IoT」…機器をインターネットにつないで情報を把握する仕組み

取組指標	小学校周辺の防犯カメラ機能付き防犯灯設置率	
	現状（2025）	目標（2029）
	0%	100%

＜重点取組＞

■データ活用による特殊詐欺対策の強化

特殊詐欺の発生状況や手口など、警察等から提供されるデータを活用し、市民への効果的な注意喚起を行います。

また、本市の各部署が日常業務で行う通知や周知の機会を活用し、通知等の対象者に応じた防犯情報をあわせて届けるなど、効率的・効果的に被害防止や犯罪の加担防止につなげます。

取組指標	防犯対策を実施していると答えた市民の割合	
	現状（2025）	目標（2029）
	67.3%	75%

■防犯情報の迅速・効果的な発信

多様化する犯罪の発生情報や速やかな注意喚起を要する防犯情報について、LINE等のSNSや防犯Eメールなど、即時性の高い手段を活用して、スピーディーな周知を図ります。

また、様々な広報媒体を通じて、自らを守る防犯の取組等を分かりやすく発信し、一人ひとりの防犯行動につなげます。

取組指標	防犯対策を実施していると答えた市民の割合	
	現状（2025）	目標（2029）
	67.3%	75%

＜重点取組＞

■「よこはま安心ボックス」の設置支援

ネット通販の普及等に伴い、宅配需要が高まる中で、対面での受け取りへの不安や、盗難、個人情報流出等のリスクがあることを踏まえ、宅配ボックスの設置費用を補助し、安心して荷物を受け取れる環境づくりを進めます。また、再配達削減により、環境負荷の低減にもつなげます。

取組指標	防犯対策を実施していると答えた市民の割合	
	現状 (2025)	目標 (2029)
	67.3%	75%

■地域防犯カメラの設置支援

自治会町内会への防犯カメラの設置補助を通じて、地域の防犯活動を支援し、地域主体の防犯力向上を目指します。

取組指標	防犯カメラの設置率 (自治会町内会新規要望充足率)	
	現状 (2025)	目標 (2029)
	60%	100%

■「ながら見守り※」の強化

通勤・通学や買い物、散歩など、日常生活の中での行動に防犯の視点を取り入れる「ながら見守り」の取組を推進します。無理のない形で地域の見守りを広げることで、地域の安心感の向上を図ります。

取組指標	自治会町内会の防犯活動実施率	
	現状 (2020)	目標 (2029)
	65.7%	100%

※「ながら見守り」は、わんわんパトロールやランニングパトロールなどのほか、自治会町内会等で行っている清掃活動など、身近な地域活動の中に防犯の視点を取り入れることで実践できる見守りです。

■「ハマパト」のモデル実施

地域の自主パトロールが困難な時間帯に、青色回転灯等を装備した車両による防犯パトロール「ハマパト」をモデル実施し、有効性や運用上の課題を整理します。モデル実施にあたっては、実施結果を地域と共有するなどして、地域防犯対策の強化につなげていきます。

取組指標	自治会町内会の防犯活動実施率	
	現状 (2020)	目標 (2029)
	65.7%	100%





地域の健康を支える

仲間になりませんか？

8月21日
募集〆切



食生活等改善推進員養成講座(全8回)

〈ヘルスマイト紹介〉



(栄養のおはなし)



(運動講座)



(調理実習)



美味しく
いただきます

地域で健康づくりをすすめるボランティアである、
ヘルスマイト(食生活等改善推進員)を養成する講座です。
食生活や健康づくりに興味のある方でしたらどなたでも(※)お申込みができます。

※原則全8回出席できる方

日時

令和8年9月4日(金)、29日(火)、10月27日(火)、11月20日(金)
12月22日(火)、令和9年1月8日(金)、2月12日(金)、3月5日(金)
午後1時30分～4時

会場

西区役所3階栄養相談室ほか

内容

食生活・生活習慣病等の講話、運動講座、調理実習 等

費用

無料

対象

西区在住の方 20人(応募多数の場合は抽選)

申し込み・問合せ 締め切り8月21日(金)

西区福祉保健センター健康づくり係(西区役所2階25番窓口)

電話:045-320-8439 *平日9時から17時まで

FAX:045-324-3703(氏名、住所、電話番号を記入)

電子申請:右の二次元コードからお申込みください



〈電子申請はこちら〉

横浜の夜景の先に、
君の使命がある

【一般曹候補生試験案内】

対象：18歳 ~ 33歳未満

受付期間：第2回 7月1日(水) ~ 9月1日(火)

第3回 9月15日(月) ~ 11月20日(金)

【2等陸・海・空士試験案内】

対象：18歳 ~ 33歳未満

受付期間：7月21日(水) ~ 8月5日(火)

(月1回基準で実施中)

【航空学生試験案内】

対象：18歳 ~ 24歳未満

受付期間：7月1日 ~ 8月28日

資料請求は、下記の電話又はQRコードをご利用ください

自衛隊神奈川地方協力本部 **横浜中央募集案内所**
横浜市中央区山下町253-2

TEL：045-662-9427

